

科目名 (科目番号)		看護研究セミナー (時間割参照)	教員名	看護学科教員	学科等	看護	必修	履修年次	4
					曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
					授業形態	演習	オフィスアワー	各担当教員	
授業概要		看護研究で学んだ基礎的知識・理論をもとに、研究の進め方、論文のまとめ方、発表の仕方について学習する。							
目的・目標		目的:看護に関連するテーマを自ら設定し、研究目的を達成することができる。 目標:①看護に関連するテーマを設定できる。②研究活動が続けていく上での基本的態度を修得できる。							
準備学習									
授 業 計 画	回	授業項目		到達目標・学習内容					
	1	オリエンテーション		到達目標:看護研究のテーマ選択・行程(研究プロセス)を理解できる。 学習内容:看護研究のテーマ選択を行い、行程を立案する。					
	2	研究テーマの設定		到達目標:自己の研究課題を明確にし 研究計画を立てることができる。 学習内容:自らの研究テーマを絞り込み、具体的な研究計画書を立てる。					
	3	文献検索		到達目標:自己の研究課題に合った文献を収集することができる。 学習内容:既習の検索手法を用いて先行研究を検索、精読、選定する。 .					
	4	研究の実施		到達目標:研究計画に基づき研究を進め、研究論文作成規定に沿って論文をまとめることができる。 学習内容:研究の実際、分析、考察、論文作成、発表準備を指導教員の下で行う。					
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15	研究報告会		到達目標:研究成果の公表方法、発表者の態度を身に付けることができる。 学習内容:研究報告会を開催し、研究成果の発表を行う。					
成績評価の方法・基準		評価表に基づき、指導教員が評価する(対面・オンライン共通)。							
教科書		系統看護学講座 別巻 看護研究 (4年次必修「看護研究」で購入済み)			坂下玲子 宮芝智子 小野博史		医学書院		
参考図書		各指導教員から提示を受けること。							
教員からのメッセージ		論文をまとめるにあたり、指導教員との細かい調整が必要になってきますので積極的な行動を期待します。 博士または修士の学位を持ち、研究業績のある教員がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、別途変更のシラバスを周知いたします。							